



簡単すぐできる!!布団袋 梱包の手引き

布団袋の使い方は至って簡単。布団袋の手引きをご説明いたします。

登録実用新案 第3116117号

1



紺色の手提げ袋の中から、紺色・半透明の袋を各1枚ずつ、消臭液の入った容器と2mの白いテープ、輪ゴム、申込書を取り出します。

登録実用新案
第3116117号

2

まず、当セットが入っていた手提げ袋に供養を希望される写真等の小さな遺品を入れてチャックを閉めてください。



※不燃物、危険物は絶対に入れないでください。
(※本紙下部記載の「一緒に梱包いただけないもの×」を参照)



3



半透明の大袋に布団や衣類、ぬいぐるみ等の布製品のものをに入れてください。また、先ほど写真等の遺品を入れた手提げ袋も半透明の袋に入れてください。

※不燃物、危険物は絶対に入れないでください。
(※本紙下部記載の「一緒に梱包いただけないもの×」を参照)



4

消臭液の入った容器をあけ、布団や衣類、ぬいぐるみ等に消臭液をたらしします。



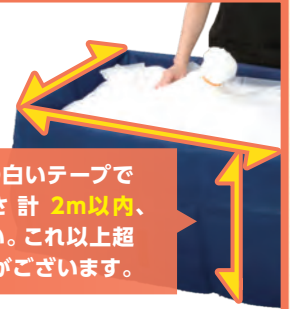
5

半透明の袋の口をねじり、2つ折りにした部分を輪ゴムで閉じます。



6

紺色の袋に、先ほど口を閉じた半透明の袋を入れます。



※この高さ以上詰め込まず、2mの白いテープで測っていただき、縦×横×高さ計2m以内、重量は30kg以内で収めてください。これ以上超えてしまうと集荷できなくなる恐れがございます。

7



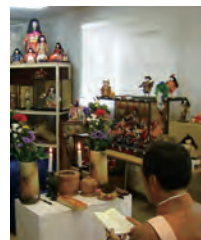
マジックテープをしっかりとめ、収納してください。縦の長い方から先に閉じ、紐をしっかり結びます。次に短い方も閉じます。2ヶ所あるので、こちらもしっかりと結びます。

8

申込書に記入捺印し、遺品供養サービスパックの側面にある差込口に挿入してください。



9



同封の申込書の集荷受付フリーダイヤルに電話をし、回収の旨をお伝えください。

遺品をお預かりし、僧侶の読経後、供養いたします。ご希望の方には供養終了後、供養証明書を送付にてお送りいたします。

一緒に梱包いただけないもの×

【硬い物や重い物】、【カメラ】、【時計】、【メガネ】、【位牌】、【仏具等】、【大量の書籍】、【アルバム】は入れていただくことは出来ません。数枚の衣類は可能ですが、着物に関しては1〜2着のみ入れていただくことが可能です。

商品についてのお申込み・料金については、裏面記載の担当葬儀事業者にお問合せ下さい。

お布団袋の集荷依頼は
フリーダイヤルまでお電話ください。

全国
直営



0120-754-070

遺品整理の **キープス**
<https://keepers.jp/>

